

## ご自宅での洗顔クレンジングジェルの使い方

①まず最初に洗顔クレンジングジェルを、乾いた肌の状態でTゾーンなどの汚れの気になる部分“だけ”になじませます。もっと汚れが気になる部分（皮脂の汚れなど）には2～3分ほどその部分をジェルで部分パックします。

②ジェルを顔全体に、らせんを描くように優しくマッサージしながら伸ばします。頬など皮膚の薄い部分や、ニキビなどの炎症している部分はこすったりして刺激せずに、ジェルを薄くなじませるだけにしましょう。

③ぬるま湯でジェルを洗い流します。ジェルの“ぬめり”がとれるまで、きちんと洗い流します（ただし、強く皮膚をこすったりしないように注意！）。そして、最後に“冷ため”の水（冷たすぎる水はダメです）で肌を引き締めます。

★どうしても石鹸でも洗顔したい方は、できる限り“軽く”洗顔してください。

★タオルで顔を拭くときも“強く皮膚をこすったりせず”、水分をおさえるように優しく拭いてください。

④洗顔クレンジングジェルで夜のお休みの前に洗顔をされると、眠っている間にあなたの肌は自らの“きれいになろうとする力”を最大限に発揮し、お目覚めの頃に肌はとても良い状態になっています（そのために十分な睡眠をとってください）。

朝のあなたのお肌には“潤い成分”がいっぱい含まれています。

ですから、せっかくの潤い成分を洗い流してしまわないように、軽くぬるま湯のみで顔を洗うことをおすすめします（このとき石鹸や洗顔フォームなどは使わないでください）。

★お目覚めの時に、どうしても皮脂が気になる場合は、部分的に洗顔クレンジングジェルを使用し洗い流してください。

## ～ファセテラピー化粧品の考え方～

### 天然素材へのこだわり

当サロンで使用している化粧品は、施術の効果を永く保つため、又、サロンに訪れる多くのアトピーやお肌の弱い敏感なお客様のお肌を、力強い美肌へと導くために、一つ一つの原料からこだわり、化粧品研究所と共同で試行錯誤を重ね、できたサロンの業務用化粧品です。

一般に業務用、店販用化粧品のほとんどには、多くの合成化学物質が使用されています。我々は、あくまでも天然の素材を使用することに可能な限りこだわってきました。しかし、化粧品として許可されるためには、防腐剤などを使用する必要があり、又、コラーゲンを液体に溶かすための溶媒が必要でした。我々は、合成化学物質を使用するにあたって厳選し、使用量を可能な限り少なくしました。

### 洗顔クレンジングジェル成分

水、グリセリン、ココミド DEA、PEG-20 ソルビタンココエート、BG、ヒアルロン酸 Na、トコフェロール、ローズマリー葉エキス、カミツレ花エキス、キハダ樹皮エキス、オウゴン根エキス、セラミド NP、クズ根エキス、フィトスフィンゴシン、セラミド AP、キサントガム、クロレラエキス、アロエベラ葉エキス、セラミド EOP、プルーン分解物、ラウロイルラクチレート Na、コレステロール、DNA-K、グリチルリチン酸 2K、PCA オレイン酸グリセリル、水酸化 K、フェノキシエタノール、カルボマー、プロピルパラベン、メチルパラベン

